



八和田小だより

小川町立八和田小学校
学校だより
第 10 号
令和 6 年 1 月 31 日

学校教育目標「やさしい子 わかるまで学ぶ子 たくましい子」

〒355-0312 埼玉県比企郡小川町上横田 527 TEL 0493-72-3130 FAX 0493-74-5162

校長 原 真佐巳



「冬来たいなば 春遠からじ」

今年の立春は、2月4日。暦の上では、春を迎えます。

節分の豆まきは、「季節の変わり目は、邪気が入りやすい」「この時期（2月上旬）はまだ寒く体調を崩しやすい」ことから、一年間の無病息災を祈る行事として行われてきたそうです。

2月3日（土）は、八和田小学校150周年記念式典が行われ、八和田小にとっても、大きな節目の日。子どもたちや保護者、地域の方々のご支援とご協力に感謝申し上げます。



生きる大切さや幸せでいることの意味

～PTA人権教育講演会～

＜5年生児童の感想＞

こんなにも命を精一杯守ってがんばって生きている人たちがいるなんて初めて知りました。

「おなかいっぱいごはんを食べたい」「薬がほしい」「学校へ行きたい」がフィリピンの子たちの夢だったことです。私はこういう夢をもったことがありませんでした。なぜなら、ごはんはお腹がすたらすぐ食べられるし、学校に行きたくない日だってありました。

～中略～

フィリピンの人と比べると私は十分幸せだと思います。そして、私は物を大切に、フィリピンの人のことを考えながら生活したいと思いました。

そして家族にはこう伝えたいと思いました。「私は今幸せです。家族のためにがんばってくれてありがとう」。

ここまで幸せなのはお父さん、お母さんのおかげだと気がつきました。

八和田小では、フィリピンの苦しい生活を余儀なくしている子どもたちへの支援の様子を中心に、スライドや動画を使って、紹介していただきました。

4～6年生の子どもたちは、ストリートチルドレンやゴミからお金になる物を探し続ける同年代の子の生活実態を知り、驚いている様子でした。1時間以上の講演でしたが、真剣に話を聞いていました。

PTA会長さんの紹介で、修養団（公益財団法人）の方から、講演をしていただきました。

修養団の方は、明治39年の創立以来、100年以上、世界の福祉と平和に貢献することを目的に、心豊かな子供を育てる体験活動、ボランティア活動、講習会など各種の社会教育活動をしているそうです。



小川町立小学校創立150周年記念式典

パトリアで行われた4校合同の150周年記念式典。多くの町民の方が集い、盛大に開催されました。

式典では、パネルディスカッションがあり、各校の卒業生代表の方が、母校の話をしてくださいました。卒業生でもあり、元八和田小学校長でもある高橋 功人先生が、八和田小学校の代表。昔の自校給食や鼓笛隊のことを、懐かしそうに語ってくださいました。

式典の終盤は、6年生の子どもたちが、八和田小学校の代表として、校歌を歌いました。今までの練習の中で、一番きれいな声で歌うことができ、会場の方々も聞き入っていました。

最後は、「小京都おがわ」を、ステージの子どもたちと会場が一体となつての合唱で、幕を閉じました。6年生の皆さんありがとう！



パトリアにて
令和6年1月20日(土)

大谷選手からのグローブ届きました！

1月23日に、メジャーリーガーの大谷翔平選手からのグローブが、八和田小にも届きました。給食の時間に放送で知らせたところ、子どもたちの歓声が職員室まで聞こえました。子どもたちの関心の高さが、うかがえます。

はじめは昇降口に展示し、今は6年生から順番に教室に回しています。グローブが回ってきた学年は、業間や昼休みに自由に使えるようにしました。たくさん遊んで、豆まきも、一層強く投げられれば、大谷選手もさらに喜んでくれるでしょう。



給食の準備 いつもありがとう！



1月24日から1月30日の全国学校給食週間に合わせて、給食美化委員会による児童朝会が行われました。

給食に関するクイズの後、用務員の吉田さんへ、感謝の手紙を送りました。

吉田さんからは、「給食委員のみんなも いつもありがとう！」と、片付け等を一生懸命行っている子どもたちへ、労いの言葉をいただきました。



お知らせ・お願い

<150周年式典について>

☆期日 2月3日(土) 10時30分 開式

※児童は、いつも通りの登校です。

下校は、通学班での下校となります。

※持ち物等は、連絡帳や通知をご確認ください。

※保護者の方は、児童昇降口からお入りください。

受付は、QRコードでお願いします。受付名簿は、ありません。

